

二四、二五、食物ト新陳代謝ノ關係 日本學童ニ

試ミタル衛生學的應用

日本國立榮養研究所長 佐伯 矩

二六、二七、「ビタミン」

第五、生態統計

ワルソー衛生學校教授 シー・フンク

二八、二九、三〇、統計法

三二、三三、民勢及衛生統計

第六、社會衛生

ロンドン衛生學校教授
和蘭中央統計局長
グリーンウッド
メトルスト

三四、三五、一歳未満者ノ保護乳兒死亡防遏策

三六、學齡兒童ノ衛生

獨逸の一學者 (未定)

三七、體 育

巴里醫科大學講師 シエイエー・ペール

三八、個人的衛生教育

米國エール大學教授
レオン・ベルナール
ウキンフロ

三九、結核豫防ニ關スル科學的の原則

レオン・ベルナール

四〇、四一、結核防遏上ノ實際的手段

レオン・ベルナール

四二、四三、花柳病豫防

巴里醫科大學毒學教授
グシエロー

四四、精神病豫防

リオン醫科大學總長
ジュアン・ル・ベエン

四五、衛生ノ通俗的教育

國際赤十字聯盟總長
ル・ネ・サン

四六、公衆福祉ト巡回看護婦

ウキンスロー

四七、四八、疾病保健ノ實際(丁抹の例)

コペンハーゲン、ヨハン、グリーン

四九、五〇、社會保險ト豫防醫學ノ關係

奧國中央衛生局代理局長
フラオミチー

第七、勞働衛生

五一、工場勞働ノ制度

國際勞働局內務部長
カロツチー

五二、環境、空氣及換氣

カロツチー

五三、工場内危險ノ新源泉

カロツチー

五四、勞働ノ衛生的取締

自耳義勞働所長
クリベール

第八、公衆衛生

五五、人口動態ニ關係ある衛生問題

伊太利國立統計局長
ローマ大學教授
デニ

五六、五七、五八、衛生行政總論

ホストン工藝院長
エス・エム・ガーン

五九、都市衛生問題

アムステルダム市衛生局長
ハイエルマン

六〇、農村衛生

S.A.M. 衛生局
ブードロー

六一、救療病院

獨逸の一學者 (未定)

六二、人口都市集中問題

アムステルダム大學教授
ベルラーゲー

六三、六四、飲料水

ウキンスロー

六五、牛乳

ウキンスロー

六六、國際聯盟保健機關

國際聯盟醫務部長
ライシユマン

六七、國際衛生協約

國際公衆衛生事務局長
ボツツヅヰキ

六八、國際衛生的協力

レオン・ベルナール

○東京市療養所醫局集談會

大正十五年十二月二十四日

一、腦ニ於ケル孤立性結核ノ一例

鈴木 佐内君

二、肺結核ノ線治療ニ就テ

浦谷 重治君

○正 誤

第四卷第十一號細見氏論文正誤

一一四七頁 第二行菌液皮内トアルハ皮下。

一一四八頁 八行目存在セルコト「ヲ」證明セリ

一一四八頁 第十五行第十六行ニ皮内トアルハ凡テ皮下ノ誤リ

一一五五頁 第九行淋巴腺ハ頸腺ニ於テ輕度トアルハ高度ノ誤リ

一一五六頁 第十九行ノ終ニ頸腺トアルヲ删除ス

一五七頁 第十九行殊ニノ下へ五十號ヲ加フルコト
 一五八頁 第一行五十四號「乃至五十六號」ヲ加フ

第一表中 頸腺五十五號五十六號ハ共ニ「トアルモ」トノ誤。同 氣管枝腺五十號(一)トアルモ(十)ノ誤

一一六二頁 第一行四十字目「細圓形」トアルハ圓形ノ誤リ
 一一六一頁 第十二行へ且ツ「鼠蹊腺ハ乾酪變性ニ陥リ後腹膜腺及ビ顎下腺ト共ニ」固有ノ結核性變化ヲ認ム

一一六六頁 二十行十字目ニ「五十九號」ヲ加フ

一一六八頁 七行目十二頭中「各九頭ニ於テアルヲ」
 十二行中幼若獸ハ九頭、成熟獸ハ八頭ニ於テト修正ス

結核第四卷第十一號長島論文中正誤

所 在 誤 正

一一八九頁第一桁目 血漿柱 血漿中

一一九一頁第四章五桁目 於一時間 於テ一時間

全文中 蛭 纏
 一一九二頁十九桁目 「〈マクリット〉」 「〈マトクリット〉」

第七表第一症例 52.2 52.5

第十三表平均 0.4±0.15 1.5±3.75 0.5±0.15 1.5±0.375

第十五表 56°C80分 56°C30分

第十六表 56°C20分 56°C30分

一一〇一頁十五桁目 血漿中ニテニ E.S.C. 血漿中ニテニ E.S.C. =

第十九表 赤血球沈降速度 赤血球沈降速度

第二十三表第四症例 109 1.0

一一〇九頁十七桁目 血球ハ之ニ 血球ハ互ニ

第二十一表 1.5:1 1.5:1